

平成29年度第6回神岡地域協議会会議録

平成30年3月26日

神岡地域協議会

平成29年度第6回神岡地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	2
■会長あいさつ	2
■支所長あいさつ	2
■会議録署名委員の指名	3
■協議	3
笹倉公園スカイサイクル解体撤去工事について	3
平成29年度地域枠予算の実績見込みについて	3
平成30年度地域枠予算事業内容（案）について	4
地域枠予算の変更について	6
地域枠予算ガイドラインの変更について	6
大仙地域づくり事業補助金（Ⅲ型）に係る検証について	7
神岡地域振興計画の進捗管理について	9
■その他	9
■閉会	10
■署名	11

平成29年度 第6回神岡地域協議会 会議録

■日 時：平成30年3月26日（月） 午前10時

■会 場：神岡支所 3階 大会議室

■出席委員： 11名

齊 藤 亘、伊 藤 明 美、今 真 弓、齊 藤 恵 子、
齊 藤 劭、齊 藤 博、佐々木 徹、鈴 木 幸 一、
高 橋 しげ子、鈴 木 美 保、鈴 木 幸 寿

■欠席委員： 5名

久米川 和 行、今 野 公 行、齊 藤 由 紀、中 村 淑 子、
傳 野 和 樹

■出席職員： 5名

伊 藤 禎 祐（神岡支所長）
小田原 一 春（市民サービス課長）
今 野 洋 樹（地域活性化推進室 主席主査）
及 川 隼 平（地域活性化推進室 主事）
岩 根 浩 幸（農林建設課長）

■次 第：

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 支所長あいさつ
- 4 会議録署名員の指名
- 5 案 件
 - (1) 笹倉公園スカイサイクル解体撤去工事について【説明】
 - (2) 平成29年度地域枠予算の実績見込みについて【説明】
 - (3) 平成30年度地域枠予算事業内容（案）について【説明】
 - (4) 地域枠予算の変更について【説明】
 - (5) 地域枠予算ガイドラインの変更について【説明】
 - (6) 大仙市地域づくり事業補助金（Ⅲ型）に係る検証について【検証】
 - (7) 神岡地域振興計画の進捗管理について【検証】
- 6 そ の 他
- 7 閉 会

(午前10時 開会)

○小田原市民サービス課長（以下「市民サービス課長」と表記）

おはようございます。定刻になりましたのでただ今から平成29年度第6回地域協議会を始めさせていただきます。

はじめに、齊藤会長よりごあいさつをいただきます。

○齊藤神岡地域協議会会長（以下「会長」と表記）

皆さんおはようございます。何かとお忙しい中、お集りいただきましてありがとうございます。東京は桜が満開だということで、今日こちらに来る際は、風もあたたかく雪解けも進み、東北にも春が近づいているように感じました。しかし、この地は桜の花はまだまだで、杉の花が大変なようです。委員の方々もマスク姿の方も多く見受けられますが、今日の案件は盛りだくさんですので、スムーズな進行にご協力お願いいたします。また、3月残すところ1週間を切りましたが、支所長におかれましてはご退職、ご勇退ということで、この場をお借りいたしまして、我々委員一同御礼を申し上げます。大変お世話になりました。ありがとうございました。それでは今日は案件がたくさんあります。どうぞよろしくお願いします。

○市民サービス課長

ありがとうございました。

続きまして、伊藤支所長よりごあいさつを申し上げます。

○伊藤神岡支所長（以下「支所長」と表記）

皆様おはようございます。今回第6回目の神岡地域協議会を開催したところ、委員の皆様には、お忙しい中ご出席賜りまして誠にありがとうございます。今年度のあの大変な雪、我々を苦しめた積雪も春という時期が来るとあっという間に消えてしまうものと感じています。

それでは、12月の協議会以降の当支所管内の主な出来事についてご報告申し上げます。

始めに消防出初式の県知事表彰の有功章を竹原修悦さん、永年勤続賞を菅原隆弘さん他4名、市長表彰を高橋正敏さん他5名の方が、市長感謝状として齊藤昌昭さん 他8名の方が受賞されております。

次に1月11日に神岡農村環境改善センターに置きまして、大仙市の交通指導隊・防犯指導隊合同観閲式が行われております。また、3月10日平和中学校、3月15日神岡小学校の卒業式が行われております。以上かいつまんで主な出来事を申し上げます。また、私事で恐縮でございますが、今年度をもちまして、無事、定年退職する予定になっております。今まで地域協議会の皆様にはご指導ご鞭撻を賜り、おかげ

さまで、大過なく仕事をさせてもらったところでございます。今後とも何かとご迷惑をおかけすると存じますが、何卒、よろしくお願いいたします。また、神岡地域の発展のため、皆様にはこの会をますます盛り上げていただきますよう、心よりご祈念申し上げます。私の最後のご報告とさせていただきます。ありがとうございました。

○市民サービス課長

ありがとうございました。この後の会議の進行につきましては、大仙市地域自治区の設置に関する条例第8条4項の規定に基づきまして、齊藤会長にお願いいたします。

○会長

それでは会議を始めます。本日、久米川和行委員、今野公行委員、齊藤由紀委員、中村淑子委員、傳野和樹委員より欠席の届けが出されておりますが、委員の2分の1以上の方が出席されておりますので、会議は成立していることを報告いたします。

また、会議録署名委員の指名でございますが、12番鈴木幸寿委員と13番鈴木美保委員にお願いいたします。

それでは、本日の案件に入ります。

はじめに、「(1) 笹倉公園スカイサイクル解体撤去工事について」、事務局より説明をお願いします。

○事務局（農林建設課 岩根課長）

【笹倉公園スカイサイクル解体撤去工事について配布資料No.1に基づき説明】

○会長

それでは、この件について、委員の皆様からご意見、ご質問がありましたらお願いします。

ないようですので、「(1) 笹倉公園スカイサイクル解体撤去工事について」は以上といたします。ここで農林建設課長は退席となります。

続きまして、「(2) 平成29年度地域枠予算の実績見込みについて」、事務局より説明をお願いします。

○事務局（地域活性化推進室 今野主席主査）

【平成29年度地域枠予算の実績見込みについて、配布資料No.2に基づき説明】

○会長

それでは、この件について、委員の皆様からご意見、ご質問等ありましたらお願いします。

残額処理というのは、戻すということでしょうか。

○事務局（地域活性化推進室 今野主席主査）

不用額という取り扱いになりまして、団体様の会計のように翌年度に繰り越しというふうな処理はございません。また新たに新年度に予算がつくという状況です。

○会長

先日、増額される金額を伺ったのですが、増額分ではなく基本的な額が減額に生ずるという事はないでしょうか。

○事務局（地域活性化推進室 今野主席主査）

特にございませぬ。

○会長

他に何かご質問、ご意見ございませんか。それでは無いようですので、「(2) 平成29年度地域枠予算の実績見込みについて」は以上といたします。

続きまして「(3) 平成30年度地域枠予算事業内容(案)について」事務局から説明をお願いいたします。

○事務局（地域活性化推進室 今野主席主査）

【平成30年度地域枠予算事業内容(案)について、配布資料 No. 3、No. 4に基づき説明】

○会長

ただいまの事業内容について、ご質問等ございましたらお願いします。

○佐々木徹委員

今年、中川原の桜の花芽がたくさん落ちていて、花が咲くのか心配になりました。ライトアップについてですが、開催期間は決まっているか、桜が散った時にすぐ撤収するのか教えてほしいのですが。

○事務局（地域活性化推進室 今野主席主査）

電気工事の期間をだいたい決めて契約しておりますが、開花に合わせてスイッチを入れて、散ったらスイッチを切る、というふうに対応しております。

また、小さい鳥(うそ)が桜の芽を食べてしまうという事で、農林建設課が、冬に数が多いとき猟友会に駆除をお願いしていると伺っております。

○会長

ほかになにかございますか。

○鈴木幸一委員

9番の自治会連合会組織強化事業の花いっぱい運動で、本郷町内でもいつもお世話になっております。花いっぱい運動の肥料培養土40袋ですが、例年プランターと花の苗はいただいておりますが、培養土も各町内に配布して頂けるのでしょうか。

○事務局（地域活性化推進室 今野主席主査）

各集落にはこれまでどおり、花苗とプランターのみの配布でございます。こちらの培養土は、公共施設の神岡支所、公民館、駅などに、この事業でプランターを置いているので、こちらに使う土ということで計上しております。

○会長

他にございませんか。

○佐々木徹委員

アメシロの防除についてですが、大仙市になる前は各自治会から出席して役場の方と一緒にやっていたましたが、今、各自治会でやった場合に、補助など何かしら手伝っていただけるのでしょうか。

○市民サービス課長

アメシロ防除に関しまして、薬剤を散布する機械については、貸出ししておりますし、薬剤も買って現物をお渡しする形になっております。機械の操作、積載する軽トラックは町内の方々にお願いすることになっております。機械のガソリン代については、満タンの状態で貸し出しし、満タンにして返却していただく、という対応をしておるところです。

○会長

ほかにごございますか。

300万の増額部分について、一番下の120万はわかりますけれども、他の180万の部分というのは、ちょっと多めに予算化しているという考え方でよろしいでしょうか。

○事務局（地域活性化推進室 今野主席主査）

はい、そうです。少し余裕をもって振り分けいたしましたし、先ほど申し上げた新規の事業にも予算を振り分けているところでございます。

○会長

委員の皆さんから提案された事業を実施するとすれば、22番の120万の中に該当してくるということによろしいですか。

○事務局（地域活性化推進室 今野主席主査）

お手元の資料No.3の上から3番目、地域協議会自主事業ということで計上している49万9千円、報償費、印刷製本費、消耗品についてそれに該当するところでありませぬ。

もし、これ以外の項目で支出があった場合には、予算流用等で柔軟に対応したいと考えております。

○会長

他にございませんか。

○佐々木徹委員

イベントや行事があった場合にボランティアその他の方が参加されると思うのですが、たとえばイベント保険等の、事故・怪我に対応した保険というものは協議会の中の対象になるのでしょうか。

○事務局（地域活性化推進室 今野主席主査）

そうですね。実際「さくらの会」様のボランティア活動についての保険についても地域枠予算の項目に入っております。大丈夫でございます。

○会長

他にございませんか。

「(3)平成30年度地域枠予算事業内容(案)」については、ここで一旦締めさせていただきます。この他まだまだありますので、あとでこの件に関する質問があれば、頂戴したいと思います。続きまして「(4)地域枠予算の変更について」と「(5)地域枠予算ガイドラインの変更について」は、関連がある案件とのことでしたので、まとめて事務局から説明をお願いします。

○事務局（地域活性化推進室 今野主席主査）

【資料No.5、No.6及びNo.7に基づき説明】

○会長

ありがとうございました。ただ今の「(4)、(5)」につきまして、ご意見、ご質問等、お伺いします。

○会長

ひとづくり、ものづくり応援事業は我々の検討している音楽館の活用がぴったりだと思うのですが、任意団体が必要だとなれば、それをこちらから求めて作った方がいいのか、それよりもそういう団体が生まれることが理想と思うので待つのか。無理にこういう事業をしなくても良ければ待つ方がいいことだと思いますが、そのあたりの考え方はどうなのでしょう。

○事務局（地域活性化推進室 今野主席主査）

来年度4月から地域活性化事業で音楽交流館を活用した拠点づくりを事業として行いますが、来年度は1年間音楽団体等からお話を伺い協議を行って計画を作る、いわゆる組織づくりをする年だと思っております。会長が申しましたとおり確かに似たような内容だというふうな印象をうけますが、ハード的なことが必要な場合は、地域枠予算とは別に地域活性化事業の枠の方で予算計上したいと考えております。その中でもし、活性化事業の方が難しい状況になれば、地域枠の人づくり、ものづくり応援を使って、どちらか一方でやるということは想定されますが、まずは音楽交流館の活用事業については、この地域枠予算とは別の予算枠で計画を練って、予算計上したいと考えております。

○会長

審議委員会は、各地域協議会長があたるという文言がありました。

○事務局（地域活性化推進室 今野主席主査）

詳しい設置要綱等は4月以降の協議でお示しできると思います。まちづくり課は、年間数件程度との申請と考えておるようです。年間に数回程度、会長から参集いただいて大曲だと思いますが、まちづくり課主導で審査会の方を開催する予定でございます。

○会長

何かございませんか。

人口が減り、高齢化が進む中で大変ありがたい事業だと思いますが、いざ、向かうとなると大変なエネルギーを必要とするものだと想像されます。

次の事案に移ってよろしいでしょうか。

それでは続きまして「(6) 大仙市地域づくり事業補助金(Ⅲ型)に係る検証について」、事務局から説明をお願いします。

○事務局（地域活性化推進室 今野主席主査）

【配布資料No. 8に基づき説明】

○会長

ありがとうございました。ただ今のⅢ型の補助金の検証について、ご意見ご質問等頂戴いたします。

○会長

これは委員の方々の承認を得て、継続ということですか。

○事務局（地域活性化推進室 今野主席主査）

はいそうです。委員の方から指摘事項があれば、その団体に伝えまして次の申請の際に改善点を改変するように申し伝えます。皆様方からこの内容について検証という形で改善点等がございましたらお願いいたします。

○会長

検証して頂いた結果すべて高評価、方向性はA評価ということですが、そのあたりを含めながらご意見を頂戴したいと思います。

○佐々木徹委員

資料の1ですが、言いにくい所もあるのですが、愛育会は実際のところ必要なのかという話があります。私の町内では愛育班と言っておりますが、行政協力員など行政から仕事を委託されている方がほとんど担っていて、子どももいない。年を取られている方へ声かけ運動と言っても、元気なお年寄りが多い。多少なりともトラブルもあり、班員が嫌な思いをすることもあるようです。協議会の中ではこういう評価ですが、地域の声が活かされているのか、少々疑問を感じます。

もう一つ残月花火についてですが、いろいろ事情があると思いますが、開催日をあまり寒くならない時期に前倒しできないものかという思いがあります。

以上です。

○事務局（地域活性化推進室 今野主席主査）

貴重なご意見ありがとうございます。

まず1点目の愛育会の必要性についてですが、3年目の最後の地域協議会でも議題に上がったところです。当時の石山美恵子委員からの回答ですが、いつの段階かわかりませんが、過去に各自治会に愛育会を存続しますか、というアンケートを実施したところ、存続するという意見が多かったのが今も続いています、ということでした。今、委員の方から再度必要性についてご意見をいただいたところですので愛育会、また各自治会等に愛育会の活動の継続についてアンケートをとってはどうか

かといった助言をさせていただきたいと思います。

2点目の残月花火大会についてですが、大仙市は毎月花火があがる町というPRで毎月大仙市のどこかで花火大会があるというのを一番の観光の売りにしております。

11月にこの残月花火大会をエントリーしていますので、前倒ししてしまうと毎月花火があがる町というのが言えなくなってしまうと思います。青年会議所様でも同じように、もっと早い暖かい時期にやりたいという意見はあると思うのですが、そのような計画を立てていることから11月に行っているという状況です。

○会長

残月はやはり、ここ神岡の事業で、ということですね。全て大曲になってきているが。

○事務局（地域活性化推進室 今野主席主査）

そうですね。青年会議所様の事務所も大曲にあります。神岡の伝統的な風習から発生し当時の神岡の商工会様や青年部の方々で実施していたものができなくなって、それを青年会議所で引き継いだという経緯が事業目的のところで記載されております。その経緯を踏まえて、神岡の魅力のPRを全面的にやっていただけるということで、私どもとしては引き続き20万円の交付金を交付して参りたいと考えております。

○会長

何かございませんか。

それでは、皆さんにⅢ型の検証についてはご承認頂いた、ということでよろしいですか。

（「異議なし」の声あり）

○会長

「(7) 神岡地域振興計画の進捗管理について」、事明務局から説明をお願いします。

○事務局（地域活性化推進室 今野主席主査）

【配布資料No.9及びNo.10に基づき説明】

○会長

何かございませんか。

○会長

この進捗管理については、地域協議会のみならず自治会連合会でも同じ対応にあたるということですか。

○事務局（地域活性化推進室 今野主席主査）

いいえ、地域振興計画自体が市と地域協議会の皆様との協力によってできあがったものですので、進捗管理については各地域協議会のみで行います。

○会長

ご意見、ご質問ございませんか。

それでは、進捗管理につきましては以上とさせていただきます。

次に次第の6、その他に入ります。事務局から何かございますか。

○事務局（地域活性化推進室 今野主席主査）

事務局からその他としては特にありません。私事で申し訳ありませんが、この度の人事異動で地域活性化推進室を離れて、大曲の上下水道局に異動になりました。後任は市民サービス課の舛谷恵理子と及川隼平が担当させていただきます。これまで三年間大変お世話になりました。また、引き続き舛谷と及川も私同様、ご支援ご協力賜りますようよろしく お願いいたします。本当にありがとうございました。

以上でございます。

○会長

大変お世話になりました。

皆さんの方から何かございますか。

ないようですので、本日の協議会はすべて終了いたしました。

以上をもちまして、会議を閉じさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

（午後0時00分 閉会）

神岡地域協議会運営規程第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員

鈴木 幸 寿

鈴木 美 保
